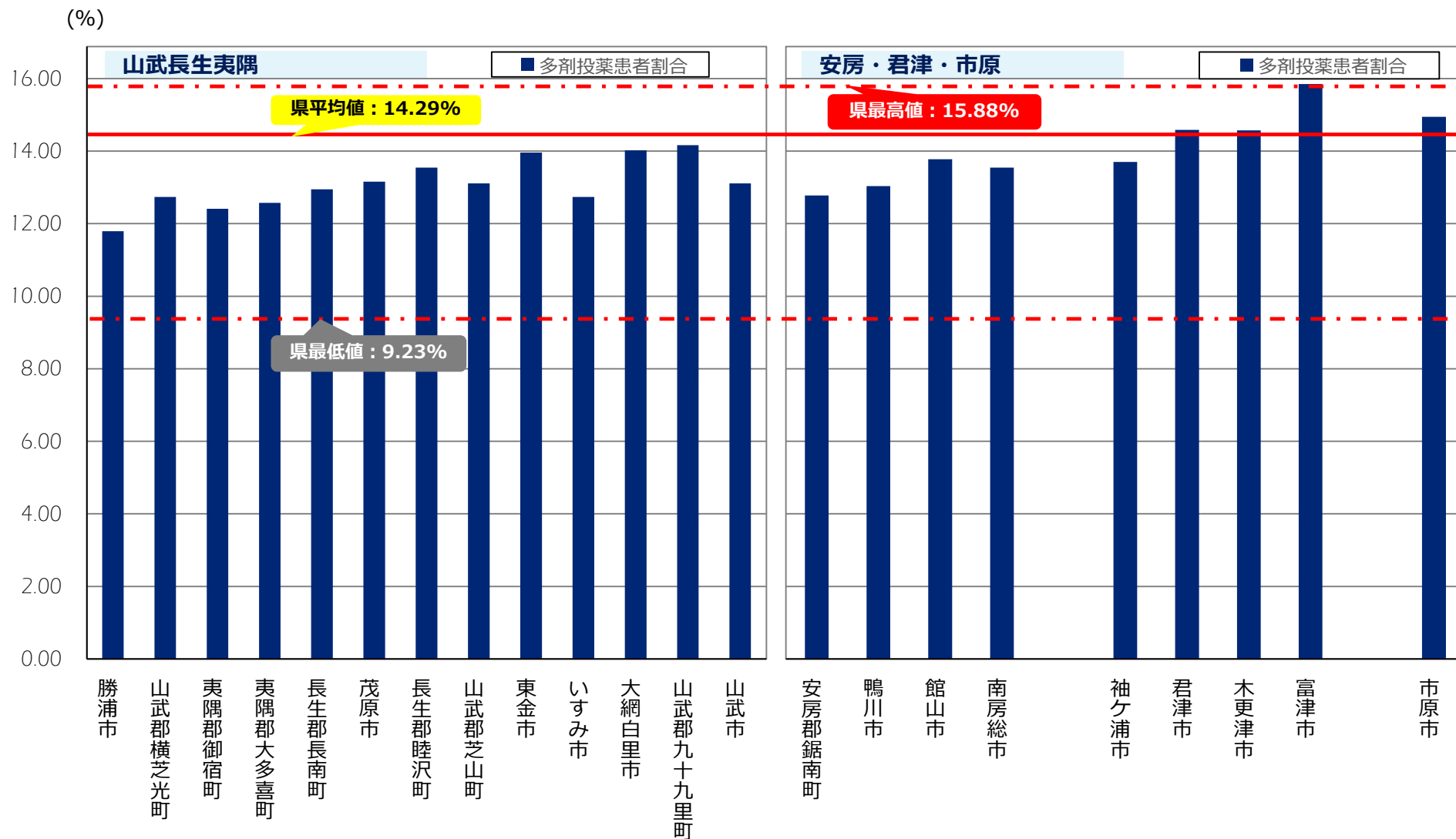


5-4. 同一月内に複数種類の薬剤を処方された患者数割合（国保） 山武長生夷隅／安房・君津・市原

- 山武長生夷隅では全体的に千葉県平均値より低い市町村が多い。
- 安房・君津・市原は富津市が最も高い。



5-5. 同一月内に複数種類の薬剤を処方された患者における疾病中分類ランキング（国保）（2次医療圏別）

- 複数種類の薬剤を処方された患者において、疾病別に患者割合をみると、どの医療圏でも「胃炎及び十二指腸炎」、「本態性（原発性）高血圧（症）」が上位2位以内を占めている。

疾病中分類別患者割合ランキング上位10

	千葉医療圏	東葛南部医療圏	東葛北部医療圏	印旛医療圏	香取海浜医療圏	山武長生夷隅医療圏	安房医療圏	君津医療圏	市原医療圏
1	胃炎及び十二指腸炎 6.02%	本態性（原発性） 高血圧（症） 5.82%	本態性（原発性） 高血圧（症） 5.80%	本態性（原発性） 高血圧（症） 5.35%	本態性（原発性） 高血圧（症） 5.18%	本態性（原発性） 高血圧（症） 5.71%	本態性（原発性） 高血圧（症） 5.99%	本態性（原発性） 高血圧（症） 6.11%	本態性（原発性） 高血圧（症） 6.59%
2	本態性（原発性） 高血圧（症） 5.94%	胃炎及び十二指腸炎 5.46%	胃炎及び十二指腸炎 5.48%	胃炎及び十二指腸炎 4.87%	胃炎及び十二指腸炎 4.23%	胃炎及び十二指腸炎 4.78%	胃炎及び十二指腸炎 4.73%	胃炎及び十二指腸炎 5.06%	胃炎及び十二指腸炎 5.97%
3	その他の白内障 4.24%	多部位及び部位不明 の急性上気道感染症 4.09%	多部位及び部位不明 の急性上気道感染症 4.07%	その他の白内障 4.02%	その他の白内障 3.86%	詳細不明の糖尿病 3.47%	その他の白内障 3.99%	その他の白内障 4.74%	その他の白内障 4.58%
4	血管運動性鼻炎及び アレルギー性鼻炎 4.02%	リポタンパク代謝障害 及びその他の脂血症 4.03%	リポタンパク代謝障害 及びその他の脂血症 3.86%	リポタンパク代謝障害 及びその他の脂血症 3.60%	詳細不明の糖尿病 3.30%	その他の白内障 3.46%	リポタンパク代謝障害 及びその他の脂血症 3.79%	リポタンパク代謝障害 及びその他の脂血症 4.04%	屈折及び調節の障害 3.92%
5	多部位及び部位不明 の急性上気道感染症 4.02%	血管運動性鼻炎及び アレルギー性鼻炎 3.82%	血管運動性鼻炎及び アレルギー性鼻炎 3.79%	緑内障 3.19%	リポタンパク代謝障害 及びその他の脂血症 2.98%	リポタンパク代謝障害 及びその他の脂血症 3.45%	脊椎症 3.63%	詳細不明の糖尿病 3.77%	リポタンパク代謝障害 及びその他の脂血症 3.89%
6	リポタンパク代謝障害 及びその他の脂血症 3.93%	脊椎症 3.69%	その他の白内障 3.60%	胃食道逆流症 3.09%	胃食道逆流症 2.88%	胃食道逆流症 3.20%	詳細不明の糖尿病 3.56%	脊椎症 3.76%	血管運動性鼻炎及び アレルギー性鼻炎 3.76%
7	脊椎症 3.63%	屈折及び調節の障害 3.40%	胃食道逆流症 3.54%	屈折及び調節の障害 3.03%	屈折及び調節の障害 2.75%	脊椎症 3.00%	胃食道逆流症 3.47%	胃食道逆流症 3.70%	脊椎症 3.67%
8	緑内障 3.39%	緑内障 3.40%	屈折及び調節の障害 3.49%	詳細不明の糖尿病 3.01%	その他の皮膚炎 2.58%	多部位及び部位不明 の急性上気道感染症 2.89%	屈折及び調節の障害 3.37%	膝関節症【膝の関節 症】 3.56%	膝関節症【膝の関節 症】 3.67%
9	胃食道逆流症 3.38%	その他の白内障 3.35%	脊椎症 3.49%	膝関節症【膝の関節 症】 3.01%	脊椎症 2.49%	膝関節症【膝の関節 症】 2.79%	膝関節症【膝の関節 症】 3.16%	その他の皮膚炎 3.20%	詳細不明の糖尿病 3.47%
10	詳細不明の糖尿病 3.35%	詳細不明の糖尿病 3.27%	詳細不明の糖尿病 3.19%	多部位及び部位不明 の急性上気道感染症 3.00%	多部位及び部位不明 の急性上気道感染症 2.46%	その他の皮膚炎 2.66%	血管運動性鼻炎及び アレルギー性鼻炎 3.05%	血管運動性鼻炎及び アレルギー性鼻炎 3.07%	胃食道逆流症 3.22%

※同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から処方された患者の全レセプトにおける主傷病を集計

※千葉県全体の疾病中分類別患者割合上位3以内を色付け

※赤色のデータバーは各医療圏の1位を100とした場合の比率を作成

5-6. 同一月内に複数種類の薬剤を処方された患者における薬効分類ランキング（国保）（2次医療圏別）

- 複数種類の薬剤を処方された患者において、薬効別に患者割合をみると、安房医療圏を除く医療圏では、「消化性潰瘍用剤」「解熱鎮痛消炎剤」が上位2位以内をしめており、安房医療圏のみ「血液代用剤」が1位となっている。

薬効分類別患者割合ランキング上位10

	千葉医療圏	東葛南部医療圏	東葛北部医療圏	印旛医療圏	香取海浜医療圏	山武長生夷隅医療圏	安房医療圏	君津医療圏	市原医療圏
1	消化性潰瘍用剤 5.25%	解熱鎮痛消炎剤 5.04%	消化性潰瘍用剤 5.24%	解熱鎮痛消炎剤 5.14%	解熱鎮痛消炎剤 4.19%	消化性潰瘍用剤 4.92%	血液代用剤 5.69%	解熱鎮痛消炎剤 5.71%	消化性潰瘍用剤 5.87%
2	解熱鎮痛消炎剤 5.23%	消化性潰瘍用剤 4.91%	解熱鎮痛消炎剤 5.18%	消化性潰瘍用剤 5.09%	消化性潰瘍用剤 4.10%	解熱鎮痛消炎剤 4.91%	解熱鎮痛消炎剤 5.60%	消化性潰瘍用剤 5.70%	解熱鎮痛消炎剤 5.65%
3	血液代用剤 4.96%	血液代用剤 4.79%	血液代用剤 5.07%	血液代用剤 4.86%	局所麻酔剤 4.05%	局所麻酔剤 4.63%	局所麻酔剤 5.55%	血液代用剤 5.58%	血液代用剤 5.01%
4	局所麻酔剤 4.96%	局所麻酔剤 4.70%	局所麻酔剤 4.92%	局所麻酔剤 4.82%	血液代用剤 3.96%	血液代用剤 4.62%	消化性潰瘍用剤 5.52%	局所麻酔剤 5.18%	局所麻酔剤 4.96%
5	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 4.47%	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの 4.32%	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの 4.38%	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの 4.39%	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの 3.62%	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの 4.12%	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 4.74%	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 4.98%	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 4.79%
6	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの 4.38%	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 4.19%	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 4.28%	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 4.20%	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 3.58%	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 3.96%	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの 4.63%	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの 4.61%	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの 4.53%
7	眼科用剤 3.67%	眼科用剤 3.40%	眼科用剤 3.35%	眼科用剤 3.31%	血圧降下剤 2.76%	副腎ホルモン剤 3.13%	副腎ホルモン剤 3.86%	眼科用剤 3.70%	眼科用剤 3.74%
8	副腎ホルモン剤 3.51%	止しゃ剤、整腸剤 3.00%	血液凝固阻止剤 3.24%	血圧降下剤 3.09%	副腎ホルモン剤 2.58%	血圧降下剤 2.98%	血液凝固阻止剤 3.82%	血圧降下剤 3.54%	副腎ホルモン剤 3.72%
9	止しゃ剤、整腸剤 3.31%	副腎ホルモン剤 2.98%	副腎ホルモン剤 3.12%	副腎ホルモン剤 3.06%	血管拡張剤 2.56%	眼科用剤 2.86%	血圧降下剤 3.54%	副腎ホルモン剤 3.39%	血圧降下剤 3.56%
10	血液凝固阻止剤 3.03%	催眠鎮静剤、抗不安剤 2.95%	止しゃ剤、整腸剤 3.08%	血液凝固阻止剤 2.93%	眼科用剤 2.44%	血管拡張剤 2.68%	催眠鎮静剤、抗不安剤 3.31%	血管拡張剤 3.25%	血管拡張剤 3.22%

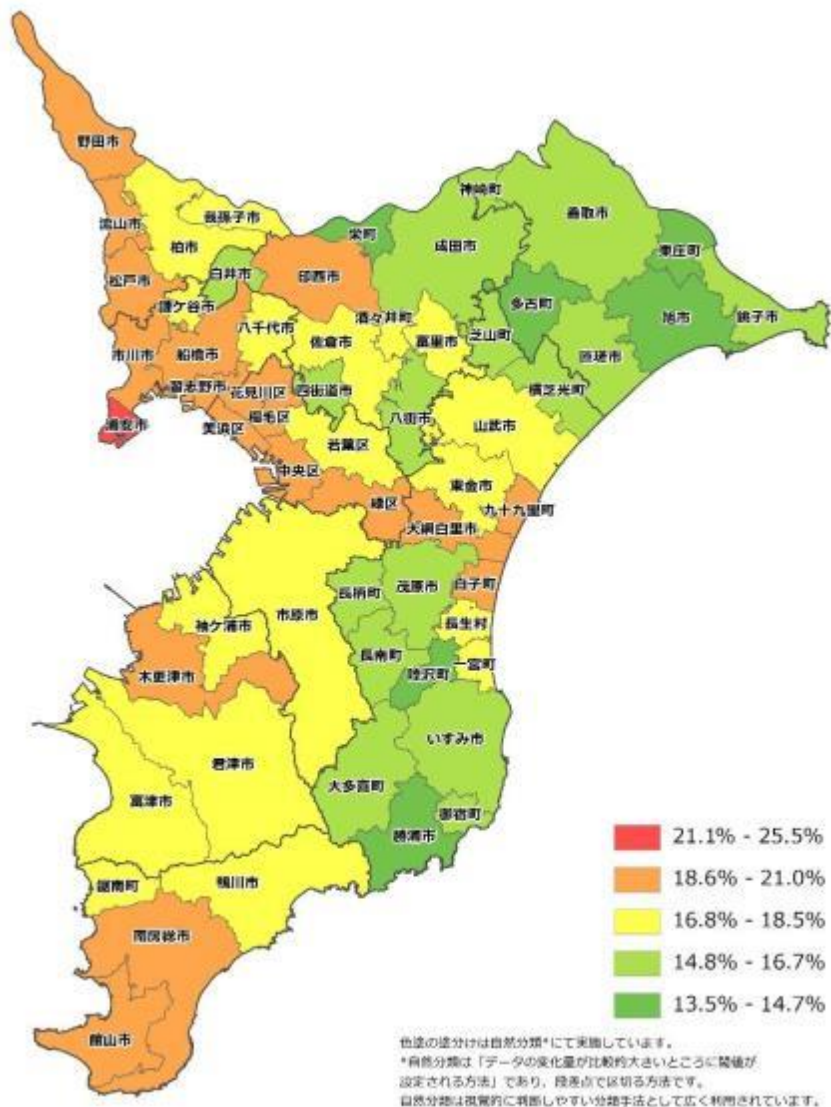
※同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から処方された患者の全レセプトにおける主傷病を集計

※千葉県全体の薬効分類別患者割合上位3以内を色付け

※赤色のデータバーは各医療圏の1位を100とした場合の比率を作成

5-7. 同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から処方された患者数割合（後期）

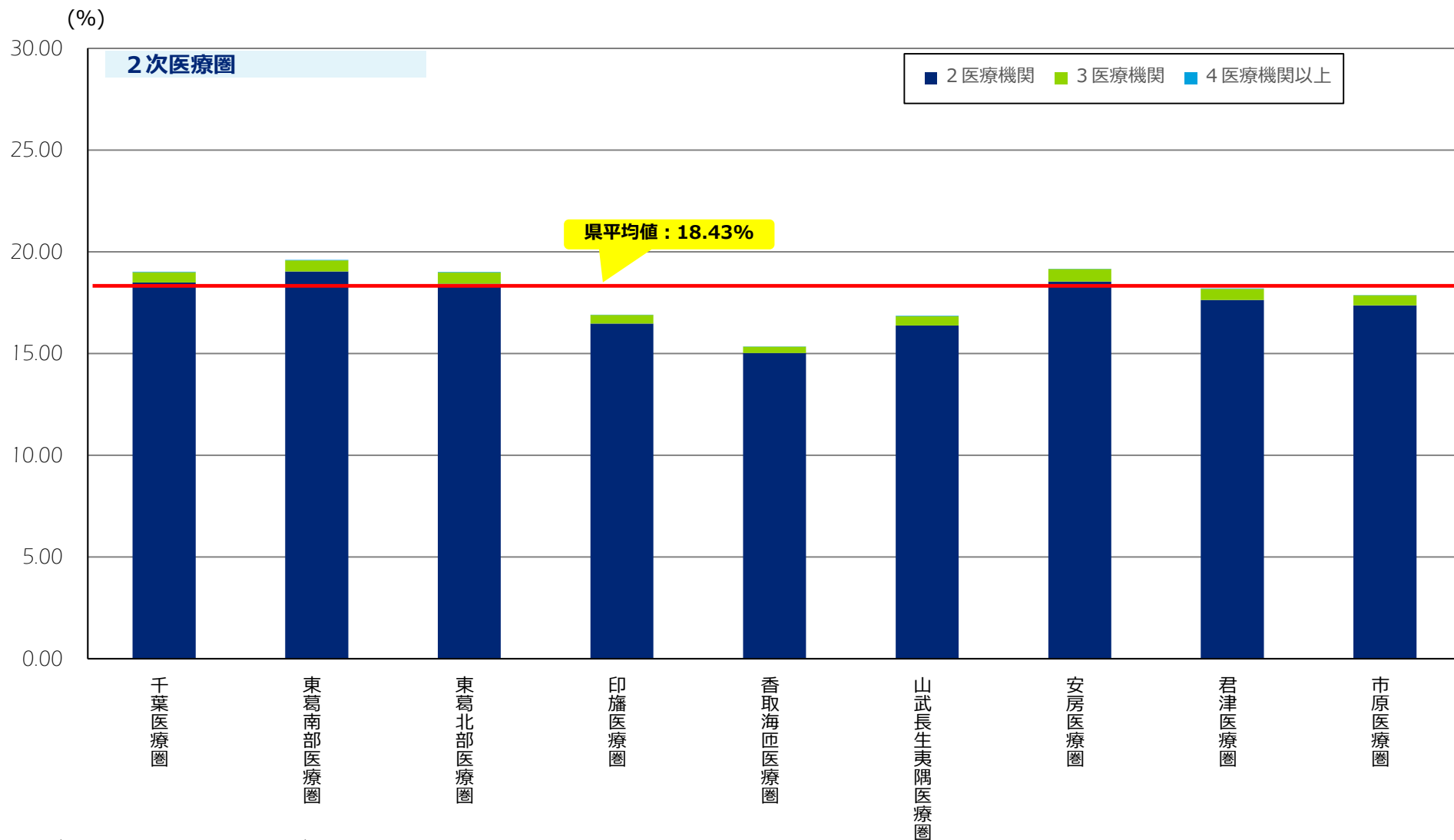
- 市町村別同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から処方された患者数割合（後期）の千葉県平均値は18.43%となっている。
- 患者数割合を地域別にみると、県北西に高い値を示す地域が多い傾向が見られる。



市区町村	重複投薬患者数割合 (%)	市区町村	重複投薬患者数割合 (%)
浦安市	25.46%	富里市	17.57%
市川市	21.02%	佐倉市	17.56%
南房総市	20.01%	千葉市若葉区	17.40%
千葉市中央区	19.89%	長生郡一宮町	17.20%
松戸市	19.80%	山武市	17.16%
大網白里市	19.80%	富津市	17.00%
野田市	19.76%	鎌ヶ谷市	16.94%
千葉市美浜区	19.69%	白井市	16.71%
館山市	19.52%	山武郡横芝光町	16.48%
千葉市花見川区	19.21%	匝瑳市	16.29%
山武郡九十九里町	19.16%	長生郡長南町	16.20%
千葉市稲毛区	19.15%	成田市	16.13%
船橋市	19.10%	茂原市	16.08%
流山市	19.06%	香取市	16.08%
千葉市緑区	18.93%	山武郡芝山町	15.99%
木更津市	18.90%	四街道市	15.95%
習志野市	18.81%	八街市	15.81%
印西市	18.67%	夷隅郡御宿町	15.79%
長生郡白子町	18.61%	長生郡長柄町	15.74%
安房郡鋸南町	18.52%	銚子市	15.72%
印旛郡酒々井町	18.45%	香取郡神崎町	15.66%
柏市	18.27%	夷隅郡大多喜町	15.56%
君津市	18.17%	いすみ市	15.40%
東金市	17.96%	勝浦市	14.75%
袖ヶ浦市	17.93%	印旛郡栄町	14.71%
市原市	17.87%	香取郡多古町	14.64%
八千代市	17.73%	長生郡睦沢町	14.16%
長生郡長生村	17.72%	旭市	13.92%
鴨川市	17.67%	香取郡東庄町	13.51%
我孫子市	17.62%	千葉県平均値	18.43%

5-7. 同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から処方された患者数割合（後期） 2次医療圏

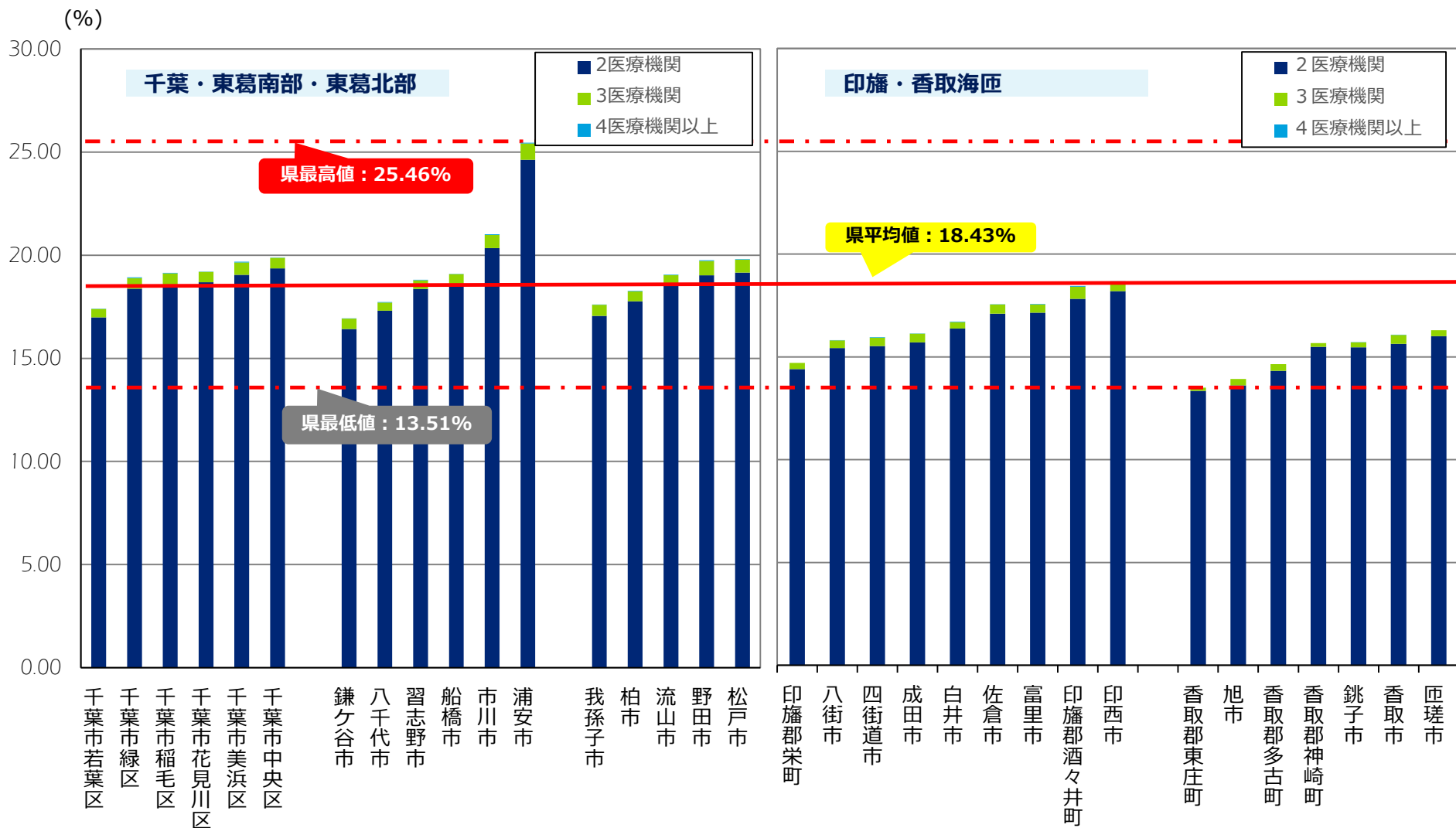
- 同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から処方された患者数割合（後期）について、2次医療圏別に見ると、東葛南部医療圏が最も高く、香取海匝医療圏がもっとも低い。



5-7. 同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から処方された患者数割合（後期）

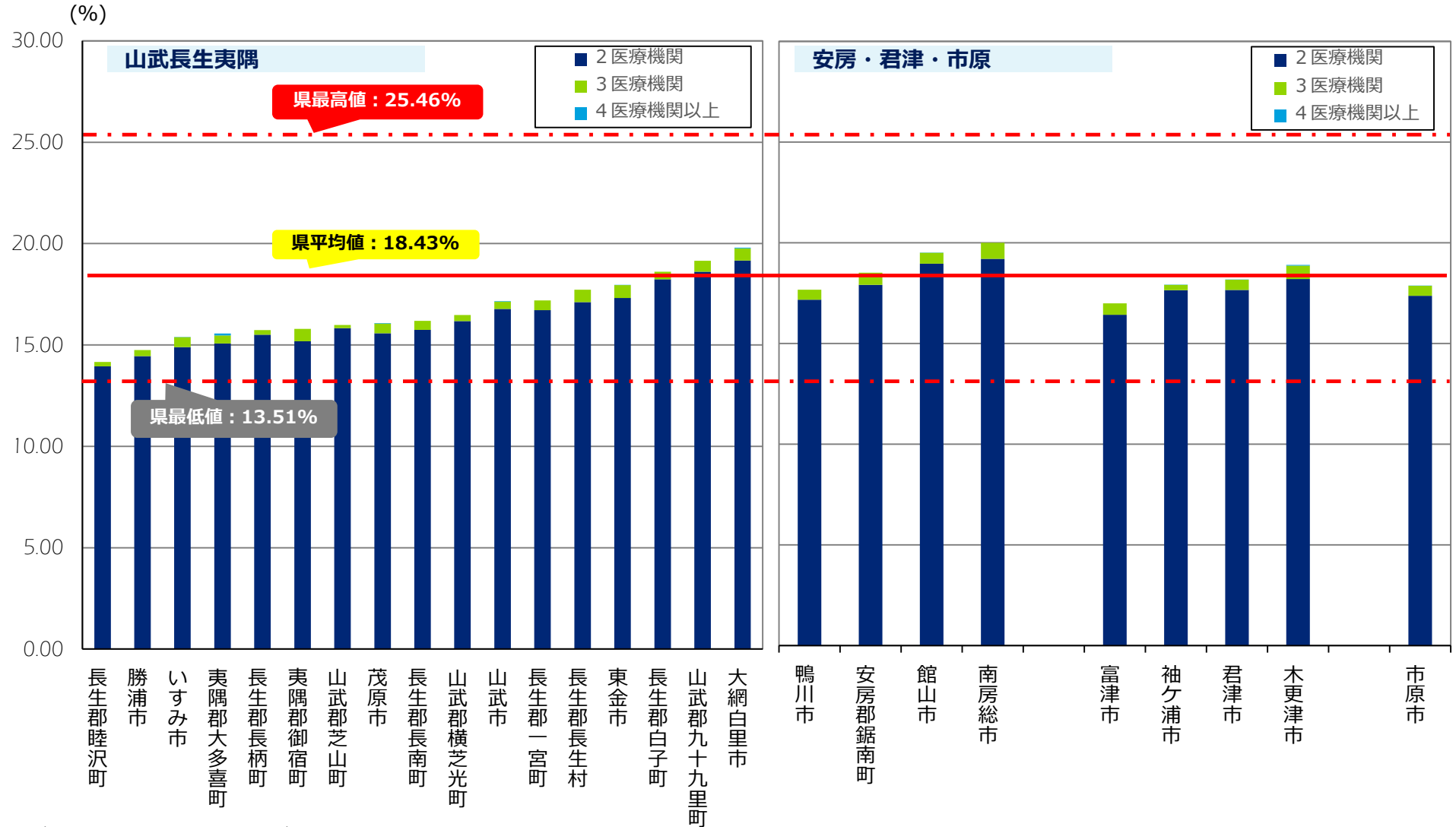
千葉・東葛南部・東葛北部／印旛・香取海匝

- 千葉・東葛南部・東葛北部では浦安市が大幅に高くなっており、千葉県内最高値となっている。
- 香取海匝は地域全体が千葉県の平均値を下回っており、香取郡東庄町は千葉県内最低値となっている。



5-7. 同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から処方された患者数割合（後期） 山武長生夷隅／安房・君津・市原

- 山武長生夷隅では大網白里市が最も高く、長生郡睦沢町が最も低くなっている。
- 安房・君津・市原は富津市が最も低くなっている。



5-8. 同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から処方された患者における疾病中分類ランキング（後期）（2次医療圏別）

- 2医療機関より同成分の薬剤を処方された患者における疾病分類別薬剤費は、どの医療圏でも「慢性腎臓病」が上位にきており、また2位との差も大きい。

2 医療機関における、疾病中分類別医療費ランキング上位10

(円)

	千葉医療圏	東葛南部医療圏	東葛北部医療圏	印旛医療圏	香取海匠医療圏	山武長生夷隅医療圏	安房医療圏	君津医療圏	市原医療圏
1	慢性腎臓病 1,904,403,047	慢性腎臓病 3,346,801,338	慢性腎臓病 2,845,852,284	慢性腎臓病 1,393,981,519	慢性腎臓病 447,259,673	慢性腎臓病 1,472,779,008	慢性腎臓病 496,331,816	慢性腎臓病 967,903,376	慢性腎臓病 737,382,339
2	脳梗塞 1,177,487,675	大腿骨骨折 2,050,142,134	その他の筋障害 1,842,797,368	その他の筋障害 809,123,030	脳梗塞 423,370,950	脳梗塞 631,497,593	心房細動及び粗動 331,224,167	心不全 377,551,094	心不全 337,611,013
3	大腿骨骨折 1,177,436,288	その他の筋障害 2,032,753,787	大腿骨骨折 1,722,970,070	脳梗塞 676,859,934	大腿骨骨折 388,382,040	心不全 590,732,059	脳梗塞 314,103,134	脳梗塞 324,802,857	脳梗塞 272,016,730
4	その他の筋障害 1,061,605,296	脳梗塞 1,668,359,127	心不全 1,697,158,629	大腿骨骨折 672,710,830	心不全 317,429,110	大腿骨骨折 560,496,385	心不全 285,873,930	心房細動及び粗動 304,532,176	大腿骨骨折 256,436,282
5	心不全 907,644,861	心不全 1,632,522,435	狭心症 1,555,201,539	心不全 642,785,906	心房細動及び粗動 285,478,287	心房細動及び粗動 476,981,126	大腿骨骨折 250,655,916	大腿骨骨折 275,701,226	その他の筋障害 256,247,878
6	心房細動及び粗動 770,137,322	心房細動及び粗動 1,279,386,433	脳梗塞 1,400,354,404	肺炎、病原体不詳 497,707,287	その他の筋障害 229,284,707	その他の筋障害 417,278,431	その他の筋障害 219,086,099	膝関節症 [膝の関節症] 248,234,412	骨粗しょう症、病的骨折を伴わないもの 218,837,197
7	狭心症 672,990,472	固形物及び液状物による肺臓炎 1,177,133,582	固形物及び液状物による肺臓炎 1,195,811,667	狭心症 495,345,812	肺炎、病原体不詳 228,298,109	詳細不明の腎不全 401,970,685	気管支及び肺の悪性新生物 216,688,468	骨粗しょう症、病的骨折を伴わないもの 235,795,238	膝関節症 [膝の関節症] 216,391,064
8	骨粗しょう症、病的骨折を伴わないもの 601,051,002	狭心症 1,129,940,124	心房細動及び粗動 1,126,611,097	骨粗しょう症、病的骨折を伴わないもの 478,233,269	膝関節症 [膝の関節症] 196,233,010	肺炎、病原体不詳 391,812,933	非リウマチ性大動脈弁障害 188,871,032	詳細不明の腎不全 215,497,270	心房細動及び粗動 211,079,628
9	肺炎、病原体不詳 567,485,088	骨粗しょう症、病的骨折を伴わないもの 980,605,279	肺炎、病原体不詳 857,796,878	心房細動及び粗動 458,443,504	詳細不明の腎不全 189,485,940	骨粗しょう症、病的骨折を伴わないもの 334,228,362	肺炎、病原体不詳 174,285,515	狭心症 210,275,114	非リウマチ性大動脈弁障害 187,300,275
10	固形物及び液状物による肺臓炎 527,381,066	気管支及び肺の悪性新生物 890,065,646	詳細不明の腎不全 848,217,434	詳細不明の腎不全 427,479,384	骨粗しょう症、病的骨折を伴わないもの 181,799,486	狭心症 306,272,310	狭心症 146,459,099	肺炎、病原体不詳 206,204,677	大動脈瘤及び解離 183,693,585

※同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から処方された患者の全レセプトにおける主傷病を集計

※千葉県全体の疾病中分類別医療費上位3を色付け

※赤色のデータバーは各医療圏の1位を100とした場合の比率を作成

5-8. 同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から処方された患者における疾病中分類ランキング

(後期) (2次医療圏別)

- 3医療機関より同成分の薬剤を処方された患者における疾病分類別薬剤費は、2医療機関と同様にどの医療圏でも「慢性腎臓病」が上位にきている。

3医療機関における、疾病中分類別医療費ランキング上位10

(円)

	千葉医療圏	東葛南部医療圏	東葛北部医療圏	印旛医療圏	香取海浜医療圏	山武長生夷隅医療圏	安房医療圏	君津医療圏	市原医療圏
1	慢性腎臓病 98,384,512	慢性腎臓病 250,085,568	慢性腎臓病 156,643,496	慢性腎臓病 72,617,296	慢性腎臓病 20,246,688	慢性腎臓病 152,650,952	慢性腎臓病 55,324,049	慢性腎臓病 65,825,386	慢性腎臓病 42,859,506
2	脳梗塞 59,536,319	その他の筋障害 71,582,566	狭心症 105,476,199	脳梗塞 30,968,109	心不全 15,169,286	大腿骨骨折 30,773,890	非リウマチ性大動脈弁障害 18,435,192	非リウマチ性大動脈弁障害 19,188,382	大腿骨骨折 17,749,638
3	心不全 40,591,179	大腿骨骨折 69,417,268	大腿骨骨折 74,332,102	心不全 26,750,221	大腿骨骨折 9,847,516	詳細不明の腎不全 30,174,668	大腿骨骨折 16,094,848	狭心症 18,599,878	骨粗しょう症, 病的骨折を伴わないもの 12,395,790
4	大腿骨骨折 40,244,498	心不全 68,929,651	その他の筋障害 73,618,351	大腿骨骨折 25,595,054	狭心症 8,003,624	大動脈瘤及び解離 24,799,814	詳細不明の腎不全 15,717,308	脊椎症 12,887,450	心房細動及び粗動 11,277,240
5	その他の筋障害 34,231,946	脳梗塞 66,453,424	心房細動及び粗動 60,574,838	非リウマチ性大動脈弁障害 23,908,320	心房細動及び粗動 7,588,330	心不全 23,580,901	気管支及び肺の悪性新生物 14,637,260	膝関節症 [膝の関節症] 12,826,724	心不全 10,596,882
6	狭心症 26,515,159	狭心症 59,596,313	詳細不明の腎不全 57,360,176	骨粗しょう症, 病的骨折を伴わないもの 22,140,502	肺炎, 病原体不詳 6,051,394	狭心症 23,562,236	心不全 12,403,518	その他の脊椎障害 11,764,235	詳細不明の腎不全 10,271,108
7	肺炎, 病原体不詳 23,485,545	心房細動及び粗動 54,681,241	心不全 54,018,484	気管支及び肺の悪性新生物 17,179,318	詳細不明の腎不全 6,050,588	心房細動及び粗動 23,077,555	炎症性多発 (性) ニューロパチー 11,962,795	心不全 10,901,963	その他の脊椎障害 9,897,368
8	非リウマチ性大動脈弁障害 23,160,504	その他の脊椎障害 49,612,088	脳梗塞 43,188,882	その他の脊椎障害 16,094,846	固形物及び液状物による肺臓炎 6,036,560	急性心筋梗塞 19,898,868	心房細動及び粗動 11,569,974	大動脈瘤及び解離 10,539,912	水頭症 8,972,274
9	腰椎及び骨盤の骨折 20,949,878	非リウマチ性大動脈弁障害 46,674,752	固形物及び液状物による肺臓炎 39,250,927	その他の筋障害 12,976,972	その他の間質性肺疾患 5,939,860	その他の筋障害 16,521,500	脳梗塞 11,400,475	結腸の悪性新生物 10,517,256	大動脈瘤及び解離 8,019,275
10	固形物及び液状物による肺臓炎 20,059,895	固形物及び液状物による肺臓炎 46,199,129	非リウマチ性大動脈弁障害 38,758,218	固形物及び液状物による肺臓炎 11,869,131	非リウマチ性大動脈弁障害 4,929,914	脳梗塞 16,467,054	胆石症 10,697,688	腰椎及び骨盤の骨折 10,084,486	その他の筋障害 7,926,345

※同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から処方された患者の全レセプトにおける主傷病を集計

※千葉県全体の疾病中分類別医療費上位3を色付け

※赤色のデータバーは各医療圏の1位を100とした場合の比率を作成

5-9. 同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から処方された患者における薬効分類ランキング

(後期) (2次医療圏別)

- 2医療機関より同成分の薬剤を処方された患者における薬効分類別薬剤費は、ほとんどの医療圏で「他に分類されない代謝性医薬品」、「その他の腫瘍薬」、「血液代用剤」が上位を占めている。

2 医療機関における、薬効分類別医療費ランキング上位10

(円)

	千葉医療圏	東葛南部医療圏	東葛北部医療圏	印旛医療圏	香取海浜医療圏	山武長生夷隅医療圏	安房医療圏	君津医療圏	市原医療圏
1	他に分類されない代謝性医薬品 436,370,592	その他の腫瘍用薬 855,558,275	血液代用剤 730,874,567	その他の腫瘍用薬 316,815,471	血液代用剤 131,099,903	その他の腫瘍用薬 289,403,847	血液代用剤 157,031,559	その他の腫瘍用薬 211,520,387	その他の腫瘍用薬 145,316,292
2	その他の腫瘍用薬 434,417,278	他に分類されない代謝性医薬品 656,699,122	他に分類されない代謝性医薬品 654,441,507	血液代用剤 313,132,629	他に分類されない代謝性医薬品 120,306,099	他に分類されない代謝性医薬品 232,123,357	その他の腫瘍用薬 146,173,870	他に分類されない代謝性医薬品 192,408,925	他に分類されない代謝性医薬品 123,870,940
3	眼科用剤 314,144,666	血液代用剤 609,665,931	その他の腫瘍用薬 591,145,001	他に分類されない代謝性医薬品 287,614,763	その他の腫瘍用薬 115,090,948	血液代用剤 216,886,106	他に分類されない代謝性医薬品 104,721,932	血液代用剤 169,296,599	血液凝固阻止剤 103,168,561
4	血液代用剤 310,394,006	その他の中枢神経系用薬 536,958,379	血液凝固阻止剤 478,485,186	血液凝固阻止剤 213,647,353	消化性潰瘍用剤 99,191,854	血液凝固阻止剤 159,506,031	血液凝固阻止剤 82,949,941	消化性潰瘍用剤 115,006,200	血液代用剤 90,058,551
5	その他の中枢神経系用薬 280,942,638	血液凝固阻止剤 525,565,860	消化性潰瘍用剤 413,107,924	その他の中枢神経系用薬 204,868,467	その他の中枢神経系用薬 89,177,756	消化性潰瘍用剤 158,206,833	消化性潰瘍用剤 68,573,752	その他の中枢神経系用薬 99,166,598	その他の中枢神経系用薬 86,242,267
6	血液凝固阻止剤 276,988,408	眼科用剤 448,222,258	その他の中枢神経系用薬 400,081,521	消化性潰瘍用剤 178,415,622	眼科用剤 87,086,941	その他の中枢神経系用薬 156,609,461	その他の中枢神経系用薬 57,107,112	血液凝固阻止剤 97,986,050	消化性潰瘍用剤 81,393,365
7	消化性潰瘍用剤 257,859,014	消化性潰瘍用剤 410,036,400	眼科用剤 323,856,458	眼科用剤 170,471,553	血液凝固阻止剤 72,672,507	血圧降下剤 126,162,105	血圧降下剤 49,281,966	血圧降下剤 87,212,256	眼科用剤 68,448,460
8	血圧降下剤 194,532,404	血圧降下剤 356,702,344	血圧降下剤 300,598,493	血液製剤類 160,102,600	血圧降下剤 65,714,405	眼科用剤 113,322,892	糖尿病用剤 41,609,157	眼科用剤 87,010,094	血圧降下剤 67,420,067
9	糖尿病用剤 175,418,754	糖尿病用剤 301,525,252	血液製剤類 286,004,910	血圧降下剤 147,828,552	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 65,075,109	糖尿病用剤 99,685,867	眼科用剤 41,489,076	糖尿病用剤 78,005,571	糖尿病用剤 54,282,084
10	その他の泌尿生殖器及び肛門用薬 159,035,467	その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。) 296,868,684	糖尿病用剤 260,005,999	糖尿病用剤 124,904,483	糖尿病用剤 63,378,783	その他の血液・体液用薬 92,597,713	血液製剤類 40,723,160	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 71,058,704	その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。) 52,375,662

※同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から処方された患者の全レセプトにおける主傷病を集計

※千葉県全体の疾病中分類別医療費上位3を色付け

※赤色のデータバーは各医療圏の1位を100とした場合の比率を作成